

出場選手注意事項 (2024)

- 1 開会式並びに閉会式に参加する選手の服装は、上はユニフォーム、下はトレーニングパンツ着用とし、靴はアップシューズを使用すること。なお、ナンバーカードのない服装は違反とし認めない。
- 2 競技者の服装は、ナンバーカードがついたランニングシャツと短パンとし、それ以外の服装は認めない。ただし、投てき競技の場合のトレパンは認める。
- 3 選手受付は次のとおりとする。
トラック競技、フィールド競技ともに競技開始 45 分前から開始し、最終点呼は必ず本人が競技開始時刻 15 分前に行う。遅れた者は棄権とみなし、出場を許可しない。
- 4 2 種目以上の競技を掛け持ち出場により、同時刻に招集と競技や、競技と競技が重なる選手は予め（招集開始時刻までに）その旨を受付係に申し入れ、上記 2 の手続きを取る。なお、トラック競技とフィールド競技が重なる場合は、トラック競技を優先する。
- 5 最終点呼完了後、招集場所から各種目別選手待機場所への移動は、選手誘導係の案内の下、全員揃って行うこと。
- 6 跳躍競技、投てき競技はフィールドの中で審判員の指示により練習すること。
- 7 プログラムの変更がない限り、選手の呼び出しは行わない。
- 8 出場選手が 8 名以内ならば、予選の時間帯に決勝を行う。ただし、4 × 400mR は決勝の時間帯に行う。
- 9 決勝進出者のレーン抽選は番組編成員で行う。
- 10 トラック競技の決勝進出は、予選 2 組の際は、1 組 4 位までとし、予選 3 組の場合は、1 組 2 位までと、プラス 2（タイム）とする。
- 11 本大会で使用する器具は、主催者の用意した物を使用する。ただし、棒高跳び用ポールについては、原則選手で準備すること。この場合の器具は、検定を受け、合格したものに限る。
- 12 選手は競技終了後、トラックの外側を通過して控室に帰ること。（フィールド内を横切らないこと。リレー等の終了後は特に注意して下さい。）
- 13 各種目とも決勝終了後 10 分以内に第 1 位～第 3 位までの表彰式を行うので、入賞者は被表彰者控え室にて待機すること。
- 14 ナンバーカードは胸背部に確実に付ける。ただし、棒高跳、走高跳に出場する選手は、胸又は背のいずれか一方だけでよい。
- 15 選手の変更については、次のとおりとする。
 - (1) 選手変更は、9 月 7 日（土）の監督会議で登録選手又は登録補員から行い、それ以外は認めない。
 - (2) 大会当日の選手変更は、競技によって起こった事故など不可抗力の際とし、審判長の許可を得て登録選手又は登録補員より行う。変更は競技開始時刻の 30 分前ま

でとする。

- 16 抗議は、その競技終了後 10 分以内に監督を通じて行う。
- 17 競技者としてふさわしくない言動があった者は、退場を命ずることもあり得る。
- 18 小学生はスパイクシューズの使用を認める。(但し、監督者の指導を受けること。)
- 19 800m は、8名以内の場合はセパレートレーンで行い1周目の第2コーナーの出口からオープンとする。
- 20 4×400mR は、セパレートレーンで行い2周目の第2コーナーの出口からオープンとする。
- 21 10000m、5000m の給水は、大会役員で給水する。
- 22 走高跳と棒高跳のバーの上げ方は次のとおりとする。

種目 試技数	走高跳				棒高跳
	一般男子	一般女子	30代男子	40代男子	一般男子
練習	<u>1.40</u>	<u>1.10</u>	<u>1.30</u>	<u>1.25</u>	<u>2.50</u>
1回目	1.40	1.10	1.30	1.25	2.50
2回目	1.45	1.15	1.35	1.30	2.60
3回目	1.50	1.20	1.40	1.35	2.70
以後	5 cm 刻み	5 cm 刻み	5 cm 刻み	5 cm 刻み	10cm 刻み

※ 競技者の能力等状況により、担当審判主任の判断で練習時と競技最初のバーの高さを変更することがある。

- 23 各自治会のナンバーカードの番号は次のとおりとする。

1 長 浜	2 瀬名波	3 渡慶次	4 儀 間	5 宇 座
6 高志保	7 波 平	8 上 地	9 座喜味	10 親 志
11 喜 名	12 伊良皆	13 都 屋	14 楚 辺	15 大 木
16 渡具知	17 比 謝	18 大 湾	19 古 堅	20 比謝缸
21 牧 原	22 長 田	23 大 添	24 横 田	

競技者が2名以上出場する種目については、以下のようにナンバーカードに記入すること。

1

<u>1-2</u>

左に各自治会番号、右に競技者・2名出場の場合（上記は長浜の場合です）